抗がん剤療法指示票
G-01(No.15)

パクリタキセル・カルボプラチン・エピルビシン併用療法(TAC)

第（　　）回目

指示記入日　2016　年　7　月　27　日

ID	999-000-1			身長	165.5 cm	部 署		外来・入院
氏名	化学療法　テスト９９９０００１			体重	65.5 kg	指示医	化学療法　医師	
生年月日	1973年10月01日	男	42 歳	体表面積	1.73 m²	確認医		
病名	病名テスト＃＃＃＃＃＃＃＠					指示受け看護師		

腫瘍；　　（組織型；　　段階；　　）

血清Ｃｒ；　1.7 mg／dL　　ＣＣｒ（計算値）；　52.4 mL／分

パクリタキセル投与量＝150mg／㎡　　エピルビシン投与量＝50mg／㎡

カルボプラチン投与量＝AUC4 ×(CCr＋25)、{CCrはCockcroft-Gaultの式より算出}

エピルビシンの総投与量は900mg／㎡を超えない

前回までのエピルビシンの総投与量【　　】mg

投 与 当 日　8　月　1　日　月 曜日

予定時間	投与時間	時　　間　　表	実施印
9:15		① 生理食塩液100mLでルート確保 (メインルート／プラネクタ輸液セットフィルタ付) (ポート・末梢) <Dr>	
		② 生理食塩液50mL+デキサート19．8mg ＋ ファモチジン注20mg　1A ＋ ポララミン注5mg　1A　　(15分) <Ns>	
9:30		③ 生理食塩液100mL ＋ アロキシ0．75mg　1V <Ns>	
12:15		**④５％ブドウ糖液１００ｍＬ＋エピルビシン【　　】mg** **（３０分間点滴静注）**　　《参考投与量 86.5 mg》 **（ボトルを更新することは、必ず医師が行う）** **<Dr>**	
12:45		**⑤生理食塩液５０ｍＬ点滴（１５分）** **（点滴セットの確認（ノンポリ塩化ビニール製）** **前投薬の確認（デキサート・ベナ・ナゼア・ラニチジン注）** **<Ns>**	
13:00		**⑥５％ブドウ糖液５００ｍＬ＋パクリタキセル【　　】mg** **（３時間点滴静注）**　　《参考投与量 259.5 mg》 **（ボトルを更新することは、必ず医師が行う）** **<Dr>**	
16:00		**⑦生理食塩液２５０ｍＬ（１時間点滴）**	
17:00		**⑧５％ブドウ糖液２５０ｍＬ＋カルボプラチン【　　】mg** **（１時間点滴静注）**　　《参考投与量 309.8 mg》 **（ボトルを更新することは、必ず医師が行う）** **<Dr>**	
18:00		**⑨生理食塩液５０ｍＬ点滴　　終了** **<Ns>** **※ただしポートを使用している場合はヘパリンNaロック用10mL注入後抜去**	

※　白血球 4000/mm³ 以上、好中球 2000/mm³ 以上で投与可